

想モアリ。遠大ナル哲學モアリ。平生何如ニ佛教ニ反對スルノ人物ト雖モ此詩ヲ一讀セシメバ誰レカ釋尊ヲ景仰欽慕スルノ念ヲ生ゼザランヤ。左レバ「イントルナシヨナルレゾ」此書ヲ評シテ曰ク高尙ナル思想ト感情トニ裝フニ透徹流麗。感動。音樂的ノ言詞ヲ以テス。其調ノ高尙ナルニ至リテハ新約全書ヲ除キテ復タ比較ス可キモノナシト。嗟吁アルノルド氏ガ筆力固ヨリ尋常ニアラズ。然レモ釋尊一ノ傳記ヲ頌スルニアラズ。ハ焉ヲ能ク此ノ如クナルヲ得ンヤ。然ルニ舊佛教ハ此重要ナル歴史ヲ輕視シテ今日ニ至レリ。宜ベナルカナ其信仰的ノ佛教ハ一變シテ學問的ノ佛教トナルヤ。抑モ世ノ未ダ佛教ヲ知ラザルモノ。勸報スレバ佛教ヲ識リテ曰ク佛教ハ哲理ニ精シト雖モ道德ニ粗ナリ。曰ク世事ニ恬淡ニシテ社會ヲ改良スルニ足ラズ。曰ク寂滅ヲ求メテ壓世主義ニ傾向スト。噫此輩モ亦亞細亞ノ光ヲ一讀スルカ。將タ之ヲ一讀シテ如何ナル感想ヲ生ズルカ。夫レ佛教ノ目的トスル所ハ精神的ノ發

達ナリ。然レモ精神的ノ發達ヲナサント欲セバ先ヅ物質的ノ發達ヲモ務メザル可ラズ。佛教ノ目的トスル所ハ無限的ノ福祉ナリ。然レモ無限的ノ福祉ニ達セント欲セバ先ヅ有限的ノ福祉ヲモ圖ラザル可ラズ。而シテ如此ナラント欲セバ果シテ如何ナル手段ニ由ル可キカ。亦タ眞正ナル道德ニ由ルヨリ安全ナルハナシ。然ラバ此道德ヲ實行セシムルハ果シテ如何ナル手段ヲ以テス可キカ。亦タ無限ノ福祉ヲ希求セシメテ其心ヲ獎勵スルニ若クハナシ。然ラバ何人ヲ以テ模範トス可キカ。釋尊ノ降誕ハ數千年ノ往時ニ屬スト。雖モ其今日ニ傳ハルハ歴史ハ人類ノ道德ヲ感化スルニ於テ實ニ天下古今ノ道義哲學ヨリモ千百倍ハ價值ヲ有スルモノナリ。ナルコト氏曰ク釋尊ノ傳記ハ其宗教ノ強大ナル保護者ナリ。凡ソ人心ガ勇氣ナル克己ヲ歎美シ純潔及ビ天國ノ慈悲ヲ欽慕スルノ間ハ記憶シテ忘レザル可シト。故ニ苟モ舊佛教ヲ一變シテ新佛教トナサント欲スルモノハ抑モ亦タ教理ト歴史トヲシテ並

行セシメザル可ラズ。

第七。舊佛教ハ妄想的ニシテ新佛教ハ道理的ナリ。我が佛教ハ固ヨリ蓋  
シ之ヲ理學的ニ解釋ス可ラズ。亦タ盡ク之ヲ哲學的ニ解釋ス可ラズ。蓋  
シ理學哲學ノ上ニ超絶スルモノアレハ也。然レモ其理學ニ關スルノ部  
分ハ科學的ニ解釋セザル可ラズ。哲學ニ關スルノ部分ハ哲學的ニ解釋  
セザル可ラズ。而シテ其理學哲學ノ上ニ超絶スル所ハ、或ハ人性ニ合シ  
或ハ感情ニ訴ヘ或ハ經驗ニ徵シ。理學哲學ノ範圍ヲ超絶スト雖モ亦タ  
理學哲學ノ原理原則ト反對スルモノニアラズ。故ニ佛教ノ大海ハ汪洋  
トシテ津涯ナキガ如シト雖モ決シテ一點妄想ノ波瀾ヲ容レズ。然ルニ  
舊來ノ佛教家ガ道ヲ傳フル其事ヲ說シモ其理ヲ示メサズ。其理ヲ示メ  
スモ其實ヲ證セズ。此ニ於テ真理ヲ以テ滿サレタル佛教モ遂ニ世人ノ  
爲メニ妄想視セラル、ニ至ルモノ。此レ世人ガ真理ヲ重シテ真理ヲ求  
メ真理ヲ慕フノ念ニ冷淡ナルノ現象ナリト雖モ抑モ又タ佛教家ガ教

理ヲ說クノ深切著名ナラザルニ職由セズンハアラザルナリ。況ンヤ各  
宗ニ於テ禍福ヲ談シ祈禱ヲ備シ。空理ヲ說キ。妖言ヲ放チ。想像ヲ逞フシ。  
奇跡ヲ信シ。愚信ヲ尙ヒ。愚民ヲ惑ハシ。精神ノ發達ト道德ノ感化トハ之  
レチ度外ニ拋棄シ。疑々乎トシテ自ラ外道ノ流ニ陷ルモノニ於テオヤ。  
願フコ此輩モ亦タ佛教ノ名稱ヲ冒スト雖モ其所謂佛教ナルモノハ彼  
レガ自ラ佛教トスル所ノ佛教ニシテ釋尊ノ教ヘ玉ヒシ佛教ニアラザ  
ルハ明々白々トシテ火ヲ視ルガ如シ。而シテ現時我邦ノ佛教タル或派  
ヲ除クノ外ハ滔々タルモノ天下皆是レナリ。吾輩復タ誰レトモニ新佛  
教振興ノ事ヲ論ゼンヤ。彼ノ文明世界ニ於テ一神教ノ時代既ニ去リテ  
凡神教ノ時代將サニ來ルモノハ此レ妄想勢力ヲ失シテ真理勝利ヲ占  
ムルハナリ。彼ノ理學哲學ハ既ニ妄想ヲ排スト雖モ真理ノ全勝ニ至リ  
テハ猶ホ佛教ニ待ツテアルモノハ此レ我が佛教ハ世界純全ノ宗教ナ  
レハナリ。左レハ將來此教ハ文明ノ大勢ト共ニ相提挈シテ世ニ傳播ス

第 十 二 章

ルハ、恰モ大風ノ斯ニ起ラントスルガ如ク、海潮ノ斯ニ進マントスルガ如ク、必至必勝ノ勢ニシテ決シテ能ク區々タル人力ノ左右スル所ニアラズ。幸ナル哉我が日本全國民ガ尊奉フル所ハ、モハ、此ノ宗教ナリ。我邦佛教家荷モ斷然奮ツテ此宗教ヲ改革スルモノアラハ、我が國民ノ道徳ヲ振興シ我が國家昌盛ヲ企圖スルニ於テ何カアラナヤ然リ而シテ吾輩ハ、窃ニ慨ス我が十萬ノ僧侶我が數千萬ノ信徒ハ、此欣ブ可キ賀ス可キ一大氣運ノ到來ニ際シテ自ラ知ラザルガ如シ夫レ時勢ハ唯能ク時勢ヲ看破シ又々之ヲ利用スルモノニ向ツテ獨リ其利益ヲ與フルモノナリ今ヤ歐米ニ起ル佛教信徒ハ悉ク我が日本ヲ瞻望シテ東洋佛教ノ中心トスルガ如シ而シテ我が各宗僧侶タルモノ嘗テ自ラ警覺スルヲ知ラズ。日復タ一日徒ラニ歲月ヲ經過シ醉生夢死シテ爲ス所ナク、千載一時ノ好機會モ一往長逝終ニ止ム可ラズ。吾輩我邦佛教ノ爲ニ慨慷流涕長大息セザラント欲スルモ豈ニ得可ケン哉。

宗教革命論終

版權登錄

明治廿二年二月一日印刷  
同 年二月七日出版

定價五十元

著者 中西牛郎

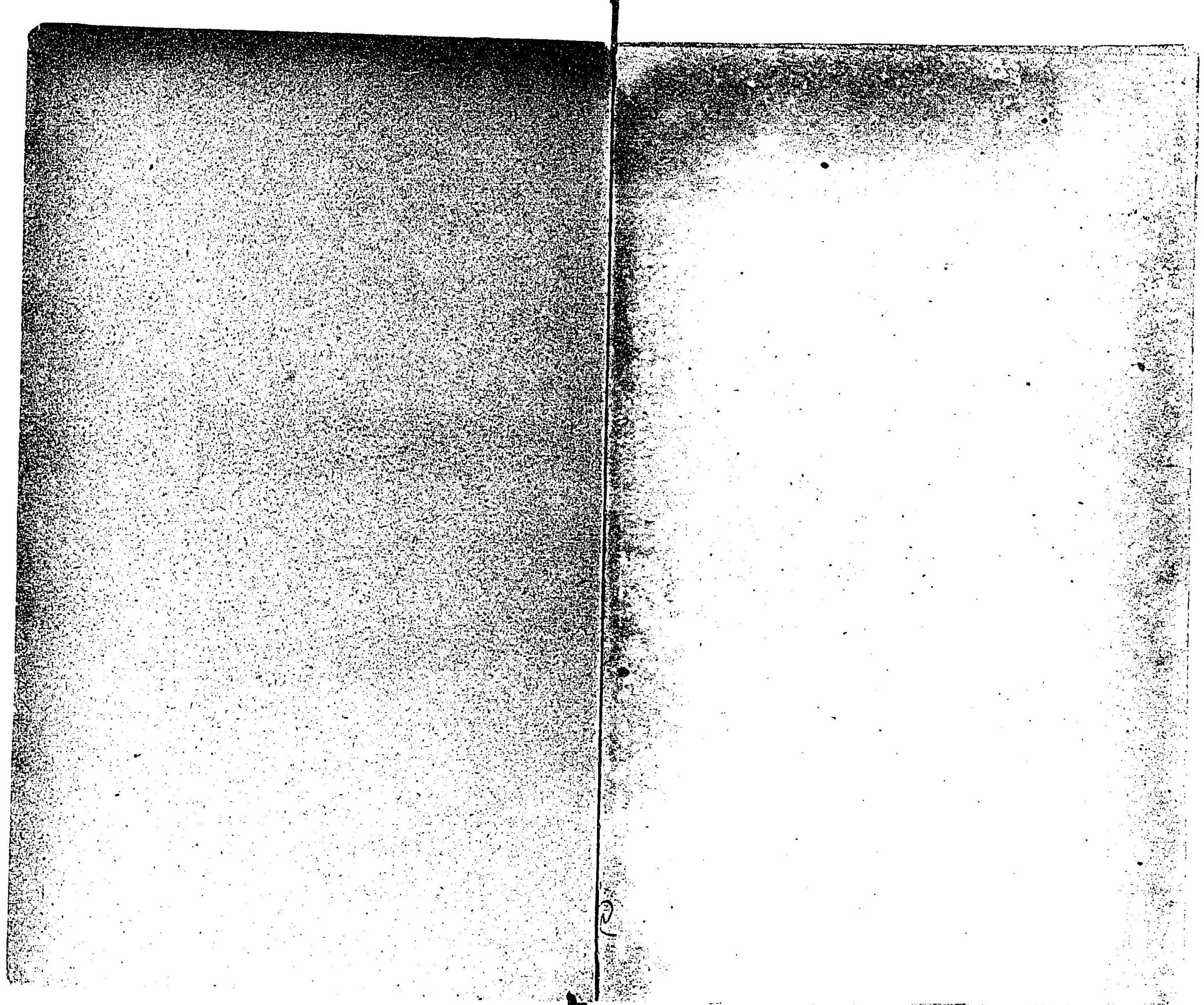
發行者 東京々橋區三拾間堀貳丁目壹番地 原田庄左衛門

全所 北原九十郎

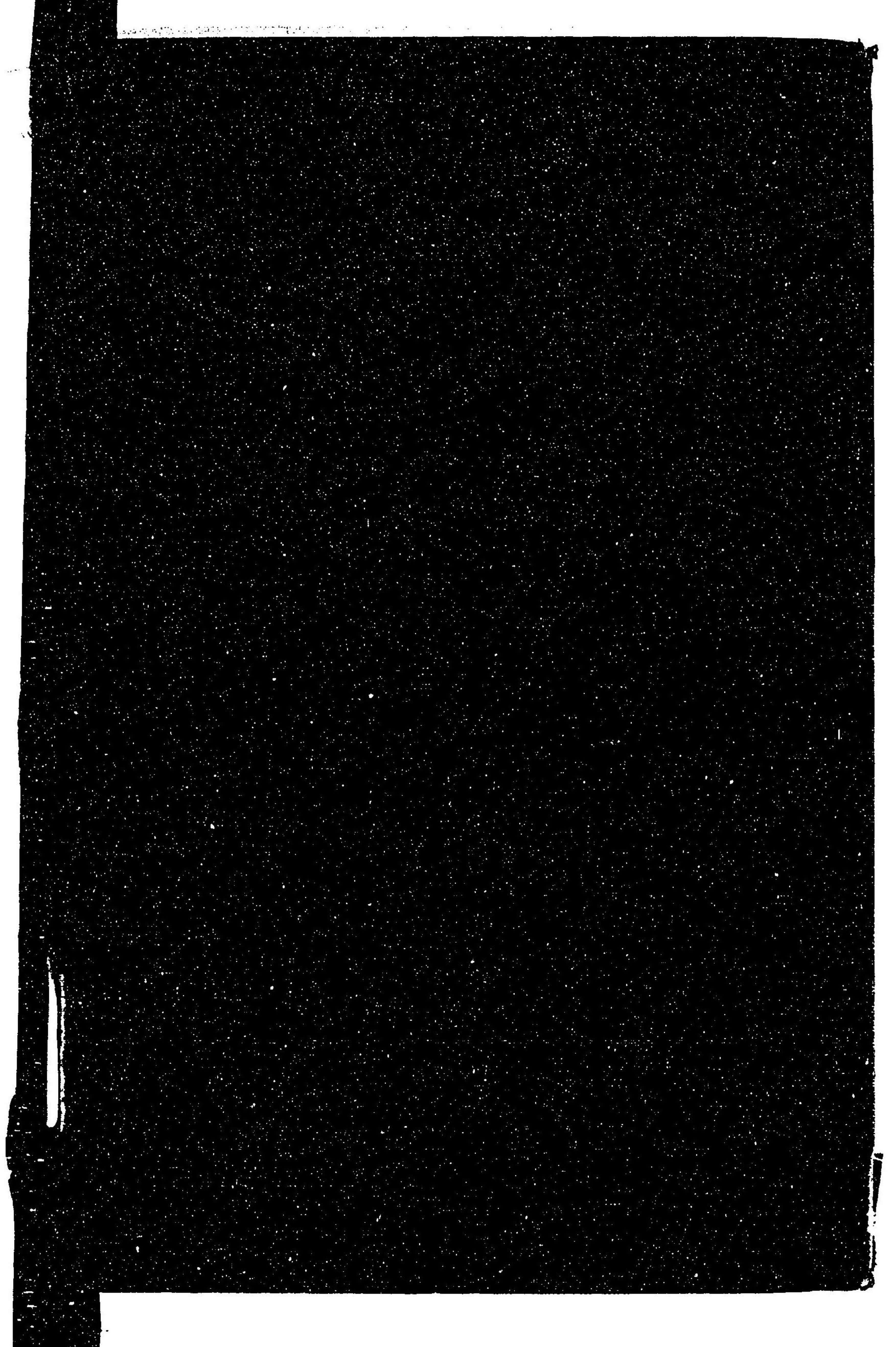
發賣所 全所 博文堂書店

印刷者 京橋區弓町二十四番地新文社 高田重助

版權所有



17  
108



17  
148

013603-000-4

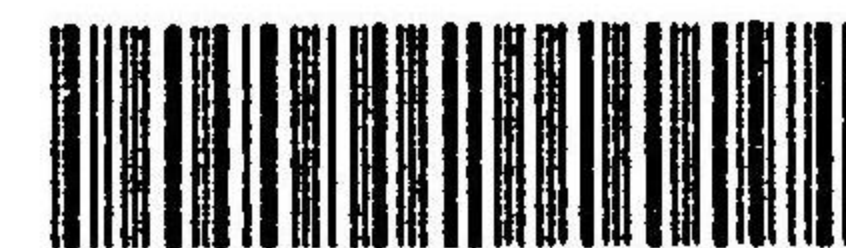
17-148

宗教革命論

中西 牛郎/著

M22

ABA-0072



14

